

Urban Design Seminar 2010

姪浜地区 - 上書きされた都市 -

時代や目的によってそれぞれ異なる空間づくりの技術が用いられ、風景が上書きされ続けてきた姪浜地区。はたして、姪浜地区はただ乱雑な要素が入り交じる空間なのだろうか。あるいは、21世紀の新たな都市居住の場として、何らかのポテンシャルをそこから読み取ることが可能なのだろうか。



九州大学人間環境学府では、実践型のフィールドワーク演習授業として、福岡市内の特定のエリアを対象に、その地域の社会的・歴史的背景、都市基盤の整備状況、利用者の来街行動などを現地で行うグループワークを行っています。

今回は、かつて唐津街道の宿場町として栄え、近年の区画整理による計画的なまちづくりにより住宅地開発が進む姪浜地区を対象地区として、「上書きされた都市」というテーマで調査を行いました。

学生たちのフィールドワークの成果発表の機会を、対象地区内にあるマイヅル味噌で行いたいと考えております。広く関心のある方々にご参会いただき、姪浜地区の過去、現在、未来について自由に語りあえれば幸いです。

1. 日時 : 7月9日(金) 午後4時~6時30分
2. 会場 : マイヅル味噌(西区姪の浜3-3-27)
3. 募集人数 : 先着30名(事前に申し込みが必要です)
4. 参加料 : 無料

[問い合わせ・申込み先]

九州大学人間環境学研究院 菊地研究室 柴田
TEL : 092-642-3343

E-mail : shibata@arch.kyushu-u.ac.jp



九州大学大学院人間環境学府
The Graduate School of Human Environment Studies